

育児休業取得状況等報告書

【企業担当者記載欄】

1 企業名	株式会社康臨丸
2 貴社の取組状況について (1) 男性の育児休業促進に取り組むきっかけ・背景 有休の残りが少ない男性社員とその上司から育児休業取得の相談を受けたことをきっかけに制度について詳細を知り、社員のライフプランに応じた働きやすい環境作りに制度の有効活用を考えた。 (2) 男性の育児休業取得促進にかかるこれまでの取組 配偶者が出産を控えているといった情報があれば、制度の案内をした。相談を受けた際は積極的に取得を勧めた。 (3) 取得促進にあたっての課題とその解決策、工夫した点 育休取得対象者という情報を得られない場合も多く案内が後手に回っているのが現状。育休取得で他の社員への業務の負担が増えることが課題。必要に応じて、本人の希望を一番に尊重しつつ、勤務日を設けるなど柔軟な対応をした。 (4) 取得者がいる職場の業務継続のために取り組んだこと 代替要員を早めに採用するなど採用スケジュールを工夫した。また周囲の理解を得られるよう早めに社内周知をした。 (5) 定着に向けて、更に取り組んでいることがあれば教えてください 全体への制度案内を検討中。取得実績を明らかにすることで男性育休が身近になればと考えている。	

1 育休取得期間	通算 84 日間
2 育児休業の取得について (1) 育児休業を取得したきっかけ 育児への参加や仕事から離れて育児に関わりたかった為 (2) 育児休業を取得して良かったこと 給付金を受給し収入が大幅に減る事なく安心して育児ができる。仕事を休むことでストレスなく育児に関われる事。 (3) 育児休業の取得にあたり、円滑に業務を引き継ぐ上で工夫した点 休業する事を早めに周囲に報告しておく事で業務の引き継ぎが円滑にできた。 (4) 育児休業の取得経験を通して業務に生かしていること 休業することで積極的に育児に参加でき、仕事と家庭のメリハリをもつ事の大切さに気付けた。 (5) これから育児休業の取得を検討している方へのアドバイス 積極的に育児休暇を取得し育児することの大変さを男性が理解し子育てに参加してほしいと思います。	

【対象従業員記載欄】